

第10回企画委員会 会議録 2014/01/25 12:20～ ニューオータニ大阪

出席者（あいうえお順 敬称略）：皆上大吾 浅野和之 石川剛司 賀川由美子
川野悦生 児玉恵子 塚田祐介 古川敬之 保坂創史 細谷謙次

議案

◇10回のメインテーマについて 高分化型リンパ腫と CLL

両疾患は同じ病態ではないため、シンポジウムでの進行、時間配分を協議

- ・ すべてをカバーは出来ないため、時間はどちらかを優先するかどうか
- ・ 臨床家が遭遇する機会は高分化型リンパ腫、特に猫の消化管が多いのはいか
- ・ 消化管のリンパ腫の診断レクチャーに1コマ入れる
- ・ レクチャー時間は20分程度
- ・ 臨床病理（病理）のレクチャーで CLL も含めて行なう

等の意見が出された

臨床病理（診断を兼ねる）1人 病理1人 内視鏡生検1人、外科的生検1人

画像所見1人 治療 1人

講師を検討している

次回の枠組み

◇1日目

大ホール 午前：内科部会 午後：二分割 外科部会 一般口演

中会議室1、2 認定医講習

◇2日目

大ホール シンポジウム（午前、午後）

中会議室1 卒後教育セミナー 外科 病理 栄養学

中会議室2 一般口演

◇シンポジウムの裏（2日目）で行なう企画について

シンポジウムに関しては、全員で参加する方向

卒後教育セミナー等で、参加者の希望に添った企画を検討する

- ・ どの程度まで、学会として企画を拡大していくのか、または内容を充実させ

ていくのか、執行部や委員会での意見を確認する必要があると意見が出た

◇今後の部会の持ち回り企画について 1日目

第12回 臨床統計部会 第13回 放射線部会

内科部会では、顕微鏡セッションについて検討中とのことであった

今回挙げられた、議題は今後、基本的にはメール会議にて継続審議することとした。